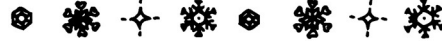


# 2月 うさぎぐみだより



尚徳福祉会 末長こぐま保育園

北風が肌を刺すような毎日ですが、氷であそびを経験した子どもたちは『氷、できてるかな?』とか『天気予報のお姉さんが雪が降るって言ってたよ!』等と、空を見上げながらワクワクとあそびの相談を始めることが増えました。

氷の仕掛けを何度も用意しているうちに、寒くて凍りやすい場所があることや、水を入れる容器や量によっても凍り方が変わること気づき始めました。自分の気づいたことを友だちに知らせたり、分厚くて大きい氷を作ろうとみんなで水を運んだり、冬ならではのあそびを友だちと協力しながら楽しんでいます。

これからますます冬の感染症が流行りやすい時期になりますが、旬の食べ物をモリモリ食べたり、上着の着脱にチャレンジしたり、あそびの後には手洗いやうがいをしたりして、元気に遊べる身体作りをしていきたいと思っています。



## 生活の様子

保育室に貼りだしている3色栄養素表に興味を持つようになりました。

食べ物には色々な働きがあることを教えてもらおうと、苦手な物でも少しは食べてみようとする子どもが増えています。

『筋肉モリモリになりたいから、赤の仲間のお肉おかわりする』とか『お肌スベスベプリンセスになりたいから、緑の仲間のお野菜を少し食べてみようかなあ…』と、なりたい自分をイメージして必要な栄養を摂ろうと意識して食事をするが増えています。

## あそびの様子

友だちとお正月あそびをする中で、平仮名や数字を意識するようになりました。

カルタあそびでは、早く取りたくて読み札をチラッと見て絵札を探す子ども。取れたカードの勝ち負けを知りたくて、カードを重ねて高さ比べをしていたのが、カードの枚数を数えるようになりました。

すごろくゲームでも、サイコロの目を数えたり、進む数を友だちと一緒に声を合わせて数を数えながら進むようになりました。日常生活やあそびの中で自然に解るようになってきているようです。

## 栽培活動の様子

秋に植えたブロッコリーが実り始めました。子どもたちは外に出ると、だんだん大きくなるのを楽しみに観察しながら、水をあげたり黄色くなった葉をそと取り除いたりとみんなでお世話をしていました。

収穫するときには太いのは担当が切りましたが、細めの物は子どもに任せると『順番にしよう』とか『〇〇ちゃんが、まだ切らないよ』等と、子どもたちで声を掛け合いながら収穫してくれました。

レンチンしただけのブロッコリーでしたが、自分たちで育てた物は格別の様で、おかわり希望者が続出!! 写真を撮る暇もなく完食『次はほうれん草だね。今度はバターで焼いてもらおうよ』等と、苦手な子どもの多い野菜なのに、楽しそうに相談していました。

## お箸についてのアンケート

うさぎ組 (名前 \_\_\_\_\_ )

ご家庭での食事で使っている食具についてお知らせください。(当てはまるところに〇印)

- スプーンのみで食べている
- フォークのみで食べている
- 補助具付きの箸で食べている
- 箸とスプーンやフォークで食べている
- ほとんど箸で食べている

食事の様子で気になることがあればご記入ください